

生命歯学部硬式野球部創部110周年 ならびに全国歯科学生総合体育大会 三連覇祝賀会

平成29年9月2日（土）、ホテルグランドパレス（千代田区飯田橋）にて生命歯学部硬式野球部創部110周年記念式典が開催されました。また今回、現役諸君が全日本歯科学生総合体育大会硬式野球部門（以下、歯学体）において三連覇を成し遂げてくれたことから優勝祝賀会も併催となりました。

2007年の創部100周年記念式典では学内のクラブおよび学外の硬式野球部OB会の方々をお招きして盛大に行いました。今回はOB・現役のみで開催となりましたが、総勢96名と多数のご出席をいただきました。

2007年は歯学体優勝で花を添えようと現役部員やコーチ陣と話し合い、試合に臨みました。しかし猛暑の長野県松本市での6日間で5試合という過酷な状況で惜しくも準優勝と悔しい思いをしました。この時の選手たちが「110周年こそ歯学体優勝で！」を合言葉に卒業後も東小金井グラウンドや合宿に積極的に参加して現役部員の指導を共にしてくれ

た結果、一昨年の夏に歯学体優勝を果たしました。

そこから三年連続で優勝を続けてこられたのは現役諸君の努力の賜物であることはもちろんですが、そういった若手OBの支えやOB会からの野球用具やグラウンド設備への助成など、まさにOBと現役が一体となって勝ち取った栄誉であると自負しております。毎年歯学体には20余名のOBが観戦に来られますが、これも部員たちの大きな励みになっています。

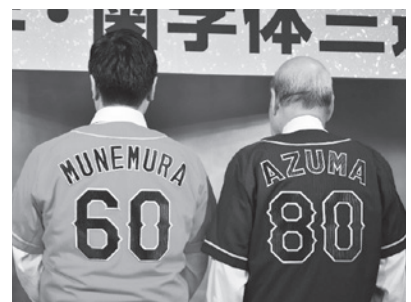
さらに今回は東 俊雄 OB会長の傘寿（51回・80歳）と、宗村 治 顧問の還暦（71回・60歳）も同時にお祝いさせていただきました。サプライズという形でしたが、現役部員が日頃の感謝の気持ちを込めてお二人に傘寿（紫色）、還暦（赤色）のユニフォームを用意してくれました。競技で結果を残すだけでなく、感謝の気持ちを持って日々過ごしてくれていることに監督としてOBとして非常に嬉しく思えた瞬間でした。

これからも学生・OBが一体となって硬式野球部の歴史を後世に継承していきたいと思えます。

（石垣佳希・79回記）



正面舞台脇に飾られた歯学体優勝のトロフィー・賞状・カップ



傘寿の東 OB 会長、還暦の宗村顧問に現役部員たちがそれぞれの色のユニフォームをプレゼント



記念写真